

所 属	観光文化スポーツ部観光誘客推進課		
係 名	国内誘客係	内線	3959

新 豊富なアウトドア資源を活用した誘客プロモーションの展開

1 事業費	100,000 (前年度 0)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	国庫	43,597	委託料 99,295
	一般財源	56,403	

2 背景・事業目的

本県は、豊かな自然環境のもと、四季を通じて多様な自然アクティビティを楽しめる地域であるとともに、西日本最大級のスキー場や日本有数のキャンプ場に加え、関連用品店などの事業者も多く、国内でも屈指のアウトドアエリアである。

また、本県には温泉などの「健康」や「癒し」につながる地域資源も多く、「観光」や「アウトドア」との親和性が高いものの、これら一つ一つが個別のPRに留まっているのが現状である。

このため、関係事業者と連携した一体的なプロモーションを展開し、アウトドアの魅力にあふれる県として全国的な認知度向上及び誘客促進を図る。

3 事業概要

豊富なアウトドア資源を活用した誘客プロモーションの展開

(100,000 千円) **3月補正**

- ・ 本県の豊富なアウトドア資源に加え、親和性の高い健康や癒しを取り入れたブランディング戦略やキャッチコピー、ロゴなどの共通デザインを作成し、関係事業者と一体的なプロモーションを展開する。
- ・ アウトドアに関する情報や特典を掲載したキャンペーン冊子及びウェブ特設ページを作成する。
- ・ 旅行会社や交通事業者、アウトドア体験事業者、アウトドア関係企業等と連携した旅行商品の造成、販売促進を実施する。

(款) 7 商工費	(項) 2 観光費	(目) (2) 観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費	飛騨・美濃じまん推進費	

所属	観光文化スポーツ部観光資源活用課			令和8年度担当所属名
係名	観光コンテンツ係	内線	3932	観光文化スポーツ部観光企画課
所属	観光文化スポーツ部観光誘客推進課			令和8年度担当所属名
係名	誘客政策係／海外誘客係	内線	3955	同左

地域資源をストーリーでつなぎ合わせた周遊型観光の促進

1 事業費	101,290 (前年度 60,009)			
	【財源内訳】	【主な用途】		
	国庫	30,000	補助金	48,000
	使用料及び手数料	25	委託料	43,156
	一般財源	71,265		

2 背景・事業目的

本県には、下呂温泉や白川郷の合掌造り、飛騨高山の古い町並みなど世界に誇る観光地が数多くあるものの、観光客は一定の地域に集中し、一人当たりの旅行消費単価が全国平均よりも低く、またこれら観光地が岐阜県にあるとの認知度の低さも課題となっている。

そのため、「歴史」や「文化」など、本県が誇る地域資源をストーリーでつなぎ、「岐阜県」の名とともに発信することで認知度向上を図りつつ、県全域への誘客や周遊滞在・消費拡大を促す。

3 事業概要

新 (1) 地域資源をストーリーでつなぐ周遊観光の取組への支援 (48,000 千円)

3月補正

本県が誇る地域資源を歴史や自然、文化、食などのストーリーでつなぎ、線や面で展開する、市町村や観光事業者などによる観光振興の取組を支援する。

[補助率：1/2以内、補助限度額：5,000 千円]

(2) 観光消費拡大に向けたインバウンド高付加価値化の推進

・高付加価値体験商品「Discover GIFU」のプロモーション

(41,290 千円)

高付加価値な着地型体験商品「Discover GIFU」の販路拡大に向け、欧米豪を中心とした旅行博・商談会等でのプロモーションを実施する。

新 ・異分野と連携した高付加価値体験コンテンツの造成 (5,000 千円)

3月補正

インバウンドの多様なニーズに対応するため、農業・林業等の異分野とも連携し、「Discover GIFU」の更なる充実を図る。

新 ・高付加価値旅行ガイドドライバーの育成 (7,000 千円) **3月補正**

インバウンドにとって地方旅行でネックとなる二次交通の課題解決に向け、本県の魅力を的確に伝えることができる「外国語観光ガイド兼ドライバー」を育成する。

(款) 7 商工費 (項) 2 観光費 (目) (2) 観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費 飛騨・美濃じまん推進費

所 属	観光文化スポーツ部観光資源活用課	令和8年度担当所属名		
係 名	観光コンテンツ係	内線	3932	観光文化スポーツ部観光企画課

大河ドラマ等を契機とした「ロケツーリズム」の推進

- 1 事業費 10,000 (前年度 3,700)
- | | |
|-------------|-----------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 一般財源 10,000 | 委託料 9,758 |

2 背景・事業目的

映画、ドラマなどのロケ地やモデル・舞台となった場所は、戦略的なプロモーションや地元の受け入れ態勢を整えることで継続的な観光誘客につながり、また、周辺地域における地域資源の発見、磨き上げ、活用、再認識といった魅力向上も期待できる。

そのため、観光振興と地域の活性化に大きく寄与する「ロケツーリズム」*を推進し、更なる誘客や周遊滞在・消費拡大につなげる。

3 事業概要

大河ドラマ等を契機とした「ロケツーリズム」の推進 (10,000 千円)

- 大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)を契機とした誘客プロモーションを行うとともに、県内ゆかりの地・武将を特設ウェブページやSNS、パネル展示等で紹介する。
- 人気を博したTVドラマ「VIVANT」(TBS)の続編が県内で撮影されるなど、県内における映像作品の撮影誘致・支援の成果をロケツーリズムにつなげられるよう、ロケ地マップの作成や案内板の設置など、来訪者の満足度を向上させる受け入れ態勢を整備する。
- 本県の魅力的な撮影候補地の情報を発信し、映画、ドラマなどの撮影誘致・支援を行う。

※ロケツーリズム

映画・ドラマのロケ地を訪ね、風景と食を堪能し、人々の“おもてなし”に触れ、その地域のファンになること

(款) 7 商工費 (項) 2 観光費 (目) (2) 観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費 飛騨・美濃じまん推進費

所 属	観光文化スポーツ部観光文化スポーツ政策課			令和 8 年度担当所属名
係 名	政策企画係／サステイナブル・ツーリズム推進係	内線	3915	観光文化スポーツ部観光企画課
所 属	観光文化スポーツ部観光資源活用課			
係 名	観光コンテンツ係	内線	3932	

持続可能な観光地域づくりの推進

1 事業費 89,131 (前年度 87,337)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫 48,634 補助金 60,000

一般財源 40,497 委託料 25,716

2 背景・事業目的

世界に選ばれる持続可能な観光地域づくりを全県へと拡大し、周遊化を図るため、地域の国際認証等取得に向けた取組や、観光に欠くことのできない宿泊施設の持続可能な取組を促進するとともに、地域の体験型広域周遊観光づくりを推進する。

3 事業概要

新 (1) 「岐阜県観光戦略（仮称）」の策定（696 千円）

本県の観光振興策を総合的に推進するため、関係者との意見交換を踏まえて、「岐阜県観光戦略（仮称）」を策定する。

(2) 国際認証等取得に取り組む地域への支援（50,000 千円）

持続可能な観光の国際認証等取得に向け、魅力向上、受入環境整備、オーバーツーリズム対策など、地域が一体となった取組を支援する。[補助率：2/3、1/2 以内、補助限度額：5,000 千円]

新 (3) 持続可能な観光の普及啓発や人材育成、専門家の派遣（3,859 千円）

地域における持続可能な観光の国際認証等取得に向けた意識醸成や理解を深めるための人材育成セミナーを開催するほか、地域の課題に応じた専門家等を派遣し伴走支援する。

新 (4) 宿泊事業者の国際認証等取得やサステナブルな取組の促進

(10,000 千円)

宿泊事業者の国際認証等取得やサステナブルな取組を促すセミナーを開催するとともに、宿泊予約サイト等と連携したサステナブルな宿泊プランの造成・販売促進を行う。

新 (5) 木曽川中流域を中心とした体験型広域周遊観光づくり（24,576 千円）

3月補正含む

木曽川中流域エリアを中心に、観光・文化・スポーツが融合した体験型コンテンツの造成などによる広域周遊観光づくりやサイクルツーリズムを推進する。

(款) 7 商工費 (項) 2 観光費 (目) (2) 観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費 飛騨・美濃じまん推進費
観光開発促進費

所 属	観光文化スポーツ部観光文化スポーツ政策課	令和8年度担当所属名
係 名	サステイナブル・ツーリズム推進係	内線 3915 観光文化スポーツ部観光企画課

観光人材の確保・定着に向けた支援

1 事業費 11,000 (前年度 10,000)

【財源内訳】 【主な使途】

国庫	7,950	委託料	7,500
一般財源	2,925	補助金	2,500
諸収入	125		

2 背景・事業目的

観光産業においては、宿泊業を中心に慢性的に人材が不足しており、旺盛な観光需要を十分取り込めていない状況が続いている。

そのため、観光産業で働く魅力の発信や人材マッチングを支援するとともに、生産性向上に向けたセミナー等を開催し、業務効率化や就労環境の改善を図り、観光産業のイメージアップや人材の定着に繋げる。

3 事業概要

新 (1) 大学等での出前講座の開催、経営者向け生産性向上支援 (8,500 千円)

- ・ 観光学科を有する大学等において出前講座や企業説明会を県内宿泊事業者と連携して開催し、観光産業で働く魅力を発信するとともに、人材マッチングの促進を図る。
- ・ 宿泊施設の経営者を対象とした生産性向上セミナーやコンサルティングを実施する。

(2) 人材確保に向けた観光事業者等の魅力発信支援 (2,500 千円)

県内観光事業者等が、仕事内容や職場の雰囲気、地域で働く魅力などを学生等へ PR するための動画作成に要する費用の一部を支援する。[補助率：1/2 以内、補助限度額：500 千円]

(款) 7 商工費	(項) 2 観光費	(目) (2) 観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費	観光開発促進費	

所属	観光文化スポーツ部観光資源活用課			令和8年度担当所属名
係名	広域連携係／活用推進係	内線	3932／3935	観光文化スポーツ部観光企画課
所属	観光文化スポーツ部地域スポーツ課			令和8年度担当所属名
係名	スポーツ交流係	内線	2620	同左

新 武士道精神や和の心に触れる「武道ツーリズム」の展開

- 1 事業費 192,045 (前年度 0)
- | | |
|--------------|-------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 国庫 79,727 | 委託料 173,455 |
| 一般財源 112,318 | |

2 背景・事業目的

近年の観光スタイルは「観る」から「体験する・学ぶ」に変化しており、日本古来の文化である「武道」や「武士道」もその伝統や精神性が国内外から注目を集めている。

そのため、これらを観光コンテンツとして活用するとともに、県民にも武道をより身近で親しみやすいものを感じてもらうことで、武道の裾野の拡大を図る。

また、唯一無二の戦国・武将観光の聖地「関ヶ原古戦場」を中心に、広域周遊観光を推進するとともに、関ヶ原古戦場のブランド力を高め、観光需要の創出につなげる。

3 事業概要

(1) 地域資源プロモーションの推進 (32,800 千円) **3月補正**

地域資源を掘り起こし、「歴史」、「武士道」、「グルメ」等のテーマで有機的につなぐことにより、県内全域の観光振興を図る。また、テーマごとにターゲットを設定し、PR活動を展開する。

(2) 武道に触れ合う機会の創出 (6,000 千円) **3月補正**

武道に関する講演や演武の披露など、「武道を見る、知る、体感できる」普及啓発イベントを開催する。

(3) 関ヶ原古戦場を核としたイベントやプロモーションの展開 (91,665 千円)

3月補正

全国から観光客が集う関ヶ原古戦場のシンボルイベント開催や、県内観光資源を組み合わせた広域周遊コース造成などによる関ヶ原古戦場の誘客プロモーションを展開する。

(4) 「岐阜関ヶ原古戦場記念館」の拠点機能強化 (61,580 千円) **3月補正**

関ヶ原研究会による最新研究の発信や人材育成により、記念館の学術的魅力を向上させるとともに、企画展と連携した講演会等を開催するなど、全県的な戦国・武将観光の拠点として誘客を促進する。

(款) 7 商工費	(項) 2 観光費	(目) (2) 観光開発費
(明細書事業名)	○観光対策費 飛騨・美濃じまん推進費	
	○関ヶ原古戦場記念館費 関ヶ原古戦場記念館展示費	
(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (4) スポーツ振興対策費
(明細書事業名)	○スポーツ振興費 地域スポーツ推進費	

所 属	観光文化スポーツ部観光誘客推進課		
係 名	誘客政策係／海外誘客係	内線	3955

世界から選ばれるインバウンド誘客プロモーションの展開

1 事業費 126,286 (前年度 101,505)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫	24,952	委託料	113,111
使用料及び手数料	25		
一般財源	101,309		

2 背景・事業目的

本県のインバウンド（外国人延べ宿泊者数）は、コロナ禍から完全に復活し、令和6年には過去最高を更新したが、今後も世界から選ばれる持続可能な観光地となるためには、他の地域との差別化が必須となる。

そのため、本県の強みを生かした高付加価値体験コンテンツの充実と、積極的な海外プロモーション活動を展開することで、更なる県全域への誘客や観光消費額の向上につなげる。

3 事業概要

(1) 観光消費拡大に向けたインバウンド高付加価値化の推進【再掲】

- ・高付加価値体験商品「Discover GIFU」のプロモーション

(41,290千円)

高付加価値な着地型体験商品「Discover GIFU」の販路拡大に向け、欧米豪を中心とした旅行博・商談会等でのプロモーションを実施する。

- 新**・異分野と連携した高付加価値体験コンテンツの造成 (5,000千円)

3月補正

インバウンドの多様なニーズに対応するため、農業・林業等の異分野とも連携し、「Discover GIFU」の更なる充実を図る。

- 新**・高付加価値旅行ガイドドライバーの育成 (7,000千円) **3月補正**

インバウンドにとって地方旅行でネックとなる二次交通の課題解決に向け、本県の魅力を的確に伝えることができる「外国語観光ガイド兼ドライバー」を育成する。

(2) 世界に向けた岐阜県ブランドの発信

- ・岐阜県版サステナブル・ツーリズムの世界発信 (34,496千円)

欧米豪市場を中心に、本県の強みである自然・伝統・文化・匠の技の魅力を生かした「岐阜県版サステナブル・ツーリズム」を世界へ広く発信し、本県への誘客につなげる。

- 新**・インバウンド向けデジタルプロモーションの強化 (38,500千円)

3月補正

生成AIによる検索に対応したデジタルマーケティング手法を活用し、県外国語版観光ウェブサイトへのアクセス増を図るとともに、当サイトへのアクセス状況から国ごとの旅行者の嗜好を分析・検証し、効果的・効率的なデジタルプロモーションを実施する。

(款) 7商工費 (項) 2観光費 (目) (2)観光開発費
(明細書事業名) ○観光対策費 飛騨・美濃じまん推進費

所 属	観光文化スポーツ部国際交流課	令和8年度担当所属名
係 名	国際交流係／国際連携係 内線 3974	観光文化スポーツ部観光文化スポーツ政策課

国際交流の深化・拡大

- 1 事業費 43,126 (前年度 68,787)
【財源内訳】 【主な使途】
一般財源 43,126 委託料 18,243

2 背景・事業目的

県出身の元外交官・杉原千畝氏を縁に交流を続けているリトアニアをはじめ、本県が長年にわたり関係を構築してきた国・地域との交流を一層深化させるとともに、新たな国・地域において効果的な分野での交流拡大を図る。

3 事業概要

(1) リトアニアとの交流深化 (14,810 千円)

杉原千畝氏の功績やリトアニア文化の魅力を広く発信し、両国の更なる交流深化を図るため、さまざまな分野で同国の魅力を紹介するイベント「リトアニアNOW」を県内で開催する。

(2) 新たな分野への交流拡大 (28,316 千円)

従来为国・地域との交流に加え、武道やライフサイエンスなどの新たな分野での連携を検討するほか、森林資源の活用など本県と補完しあえる国・地域に戦略的にアプローチし、成果の伴う国際交流を推進する。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (6) 国際化推進費
(明細書事業名) ○国際交流費	国際交流協力推進事業費	

所 属	観光文化スポーツ部文化創造課		
係 名	文化創造係／文化振興係／文化交流係	内線	3117／3122／3126

誰もが文化・芸術に触れ親しめる機会の創出

1 事業費 82,940 (前年度 72,344)

【財源内訳】

【主な用途】

国庫 41,134 補助金 61,312

一般財源 41,806 委託料 20,938

2 背景・事業目的

アート体験プログラムや多様な文化活動の発表機会の創出、県内各地における文化活動への支援、文化的処方の実践により、性別や年齢、障がいの有無などにかかわらず、誰もが文化・芸術に親しみ、参加し、楽しむことができる機会を創出する。

3 事業概要

新 (1) 文化・芸術に親しむ機会を提供する「アート体験プログラム」の開催 (16,285 千円) **3月補正**

アートを身近に感じ、親しむきっかけづくりとして、芸術家による小学校での出前講座などを開催する。

新 (2) 青少年や障がいのある方の文化活動の発表機会の創出 (6,027 千円) **3月補正**

音楽・舞台芸術等の文化活動に取り組む青少年の成果発表や、障がいのある方とともに作り上げるバリアフリー演劇等の発表機会を創出する。

(3) 「アーツ・クリエーションぎふ」による伴走型支援 (47,147 千円) **3月補正**

県内の各地域で活動する文化団体に対し、(公財)岐阜県教育文化財団によるきめ細かな伴走型支援を行い、県内文化の底上げを図る。

(4) 文化振興・文化活動を切り口とした地域の取組への支援 (3,481 千円) **3月補正**

地域の特性を生かした交流人口拡大を図るアートプロジェクトの開催など、文化振興・文化活動を切り口に地域活性化に取り組む市町村を支援する。

[補助率：1／2以内、補助限度額：3,000 千円]

(5) 「文化的処方」の推進 (10,000 千円) **3月補正**

文化・芸術の力で個人の心身を健やかに保ち、幸福度の向上を図る「文化的処方」の担い手となる「文化リンクワーカー」を養成するとともに、市町村等と連携して処方の実践の場を拡充し、更なる認知度向上を図る。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (2) 企画調査費
(明細書事業名) ○総合文化推進費	総合文化行政施策推進費	
	○文化祭推進費 岐阜県民文化祭開催費	

所 属	観光文化スポーツ部文化伝承課		令和8年度担当所属名
係 名	教育文化係	内線 3142	観光文化スポーツ部文化創造課 観光文化スポーツ部文化伝承課

新 県有文化施設における賑わいの創出

- 1 事業費 26,082 (前年度 0)
- | | |
|-------------|------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 国庫 12,991 | 委託料 24,800 |
| 一般財源 13,091 | |

2 背景・事業目的

将来を担う子ども、若者の豊かな人間性や創造力、感性を育むためには、文化・芸術に気軽に触れ、親しむ環境を作る必要がある。

そのため、県有文化施設を有効活用し、各施設を「楽しい場所」、「行ってみたい場所」と感じ、気軽に訪れることができる機会を創出する。

3 事業概要

(1) 「県民文化の森」わくわくプロジェクトの展開 (9,500千円)

3月補正

文化・芸術の発信拠点である県図書館・県美術館エリアを活用し、親子で楽しめるイベントやワークショップなどを開催し、賑わいと読書、文化・芸術に親しむ機会を創出する。

(2) 県博物館開館50周年記念岐阜神岡恐竜溪谷プロジェクトの実施

(16,582千円) **3月補正**

岐阜県初となる恐竜の骨格化石発掘を目指し、飛騨市と連携して発掘調査を実施するほか、「神岡化石フォーラム」を開催する。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (2) 企画調査費
(明細書事業名) ○博物館費	博物館展示費	
	○文化活動等支援事業費	文化活動育成事業費

所 属	観光文化スポーツ部文化創造課		
係 名	文化振興係	内線	3117

新 伝統芸能の国内外への魅力発信

- 1 事業費 26,454 (前年度 0)
- | | |
|-------------|------------|
| 【財源内訳】 | 【主な用途】 |
| 国庫 13,072 | 委託料 26,126 |
| 一般財源 13,382 | |

2 背景・事業目的

県を代表する伝統芸能「地芝居」(地歌舞伎、文楽、能狂言、獅子芝居)の公演を多くの観光客で賑わう国史跡や「ぎふ清流座」などで開催し、県内の伝統芸能保存団体の発表の機会を創出するとともに、本県文化の魅力国内外に向けて発信する。

3 事業概要

地芝居公演の開催による魅力発信 (26,454 千円) 3月補正

観光客が多く訪れる「高山陣屋」などにおいて、インバウンドも含む多様な観客へ向け、外国語に対応した地芝居公演を開催するとともに、県の地芝居の発信拠点である「ぎふ清流座」において公演を開催する。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (2) 企画調査費
(明細書事業名) ○文化施設管理費	ぎふ清流文化プラザ管理運営費	

所 属	観光文化スポーツ部文化伝承課		
係 名	伝統文化係	内線	3145

次世代を担う若者への伝統文化の継承・支援

1 事業費	12,680 (前年度 11,500)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	6,107	補助金 11,500
	一般財源	6,573	

2 背景・事業目的

県内各地には祭りや伝統芸能など地域の人々の熱意と努力によって保存・継承されている伝統文化が多数ある。他方、次世代への継承においては、少子高齢化に伴う担い手の減少や後継者不足が喫緊の課題となっている。

そのため、将来の担い手となる若い世代に向け、地域の伝統芸能に触れる機会を創出するほか、保存団体や関係者と連携しながら、将来の後継者育成につなげる。

3 事業概要

新 (1) 民俗文化の担い手となる若い世代の参加機会の創出 (718 千円)

3月補正

県内の民俗芸能保存団体（県指定無形民俗文化財保持団体）を小中学校へ派遣し、伝統芸能を鑑賞し、体験する機会を提供する。

新 (2) 伝統芸能連絡会議の開催 (462 千円) **3月補正**

県内の伝統芸能の各保存団体や市町村文化財担当部局で構成する連絡会議を開催し、伝統芸能の保存・継承に関する課題を共有するとともに、優れた取組事例の横展開を図る。

(3) 地芝居の保存・継承や発表機会創出への支援 (11,500 千円)

3月補正

無形民俗文化財の保存・振興を図るため、地歌舞伎、文楽・能、獅子芝居の3団体が行う伝承教室や大会開催等に必要な経費を支援する。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (2) 企画調査費
(明細書事業名) ○文化財保護費	文化財保護管理費	文化財愛護思想普及費

所 属	観光文化スポーツ部地域スポーツ課		
係 名	冬季国スポ推進係	内線	2625

新 「クリスタル国スポ岐阜 2027」の開催

1 事業費	58,279 (前年度 0)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	2,344	交付金 32,705
	諸収入	25,000	負担金 22,018
	一般財源	30,935	

2 背景・事業目的

令和9年1月に本県において6年ぶりに「第81回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）」（愛称：クリスタル国スポ岐阜2027）が開催される。

そのため、大会の開催を契機として県民のスポーツ参加を一層促進するほか、全国から来県する選手団に対する岐阜県ならではのおもてなしにより、本県の魅力を体感いただく。

3 事業概要

「クリスタル国スポ岐阜2027」の開催（58,279千円）

- ・ 県実行委員会の運営や関係団体との調整のほか、本競技会の運営主体である恵那市に対して、必要な経費を支援する。
- ・ 本県ゆかりの選手や関係者が一堂に会するイベントを開催し、県を挙げて選手を応援する機運や開催機運を醸成する。
- ・ 全国から来県する選手団に対し、本県が誇る県産品の販売を通じて、本県の魅力をPRする。

クリスタル国スポ岐阜2027

〔正式名称〕 第81回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）

〔期 間〕 令和9年1月26日（火）～30日（土）

〔会 場〕 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場

〔実施競技〕 スピードスケート

〔主 催〕 （公財）日本スポーツ協会、文部科学省、岐阜県、（公財）日本スケート連盟、恵那市

〔参加規模〕 約500人（監督、役員等含む）

（款）2 総務費 （項）2 企画開発費 （目）(4) スポーツ振興対策費
（明細書事業名）○スポーツ振興費 スポーツ交流推進費

所 属	観光文化スポーツ部地域スポーツ課		
係 名	スポーツ交流係	内線	2620

新 アジア大会を活用した魅力発信とスポーツへの興味関心の向上

1 事業費	16,650 (前年度 0)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	8,325	使用料及び賃借料 6,000
	一般財源	8,325	委託料 4,800

2 背景・事業目的

令和8年9月に愛知県を中心に開催される第20回アジア競技大会では、県内でも3種の競技が開催される。

本大会を好機と捉え、本県が世界に誇る魅力を選手団や来場者へPRするとともに、トップアスリートの競技を間近に観戦できる機会を創出し、県民のスポーツ参加の促進を図る。

3 事業概要

競技会場等での岐阜県PRや観戦企画の実施 (16,650千円) 3月補正

- 各競技会場にブースを出展し、本県の魅力ある観光地や合宿等に適したスポーツ施設をPRする。
- 選手団が滞在する宿泊施設において、おもてなし企画を実施する。
- 県民のスポーツへの興味関心の向上を図るため、子どもなどを対象に無料観戦チケットを配布する。

第20回アジア競技大会

[期 間] 令和8年9月19日(土)～10月4日(日)

[会 場] 愛知県、岐阜県、大阪府、静岡県、東京都

(ホッケー：各務原市、サッカー：岐阜市、ローイング：海津市)

[実施競技] 41競技(予定)

[主 催] アジア・オリンピック評議会(OCA)

[参加国・地域] 45の国と地域(予定)

[参加規模] 約15,000人(監督、役員等含む)

(款)2総務費 (項)2企画開発費 (目)4スポーツ振興対策費
(明細書事業名)○スポーツ振興費 スポーツ交流推進費

所 属	観光文化スポーツ部地域スポーツ課		
係 名	スポーツ交流係／地域・パラスポーツ振興係	内線	2620／2621

大規模スポーツイベントなどの積極的な誘致

1 事業費 80,489 (前年度 43,489)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫	10,000	補助金	37,000
諸収入	4,500	委託料	30,710
一般財源	65,989	負担金	10,000

2 背景・事業目的

全国的・国際的な大規模スポーツイベントを誘致・開催するほか、トップアスリートが所属する競技団体による県内での合宿実施や各種スポーツイベントの開催を通じ、県民の一層のスポーツ参加を促進するとともに、交流人口の拡大につなげる。

3 事業概要

(1) 全国的・国際的スポーツイベントを通じた地域活性化 (43,489 千円)

「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」や「世界ラリー選手権ラリージャパン」等の大規模イベントを活用し、地域の魅力を国内外に積極的にPRするとともに、活力ある地域づくりを推進する。

新 (2) 県が誇るスポーツ施設への合宿誘致の促進 (17,000 千円)

全国のトップアスリートが所属する競技団体の合宿が県内のスポーツ施設で実施されるよう、必要な経費を支援する。

さらに、合宿の機会に地域とのスポーツ交流を実施する団体には補助額を上乗せする。

[補助率：10/10、補助限度額：500 千円

(地域との交流事業実施団体には 400 千円を上限に加算)]

新 (3) 競技団体等が実施するスポーツイベントへの支援 (20,000 千円)

3月補正

大規模イベントの県内開催を促進するため、多くの県民が参加する県内でのスポーツイベントの開催費用を支援するとともに、観光団体等と連携して県外からの集客に取り組む場合、必要な経費を支援する。

[補助率：1/2、補助限度額：2,000 千円]

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (4) スポーツ振興対策費
(明細書事業名) ○スポーツ振興費	スポーツ交流推進費	

所 属	観光文化スポーツ部地域スポーツ課		
係 名	地域・パラスポーツ振興係	内線	2621

障がい者の活躍を広げるパラスポーツの普及・推進

1 事業費	20,404 (前年度 20,404)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	1,445	補助金 17,514
	一般財源	18,959	委託料 2,890

2 背景・事業目的

障がい者のスポーツ実施率は健常者に比べて低い水準にあり、その要因の一つにスポーツへの参加機会が少ないことが挙げられる。

そのため、パラスポーツの裾野拡大につながる活動への支援や大会の開催を通じ、障がい者がスポーツに親しむ機会を拡充し、社会参加の促進を図る。

3 事業概要

(1) 競技団体等が実施する普及・促進活動への支援 (17,514 千円)

パラスポーツの一層の普及・促進を図るため、競技団体及びクラブ、サークルが実施するパラスポーツに係る教室、講習会、各種大会の開催などを県障害者スポーツ協会を通じて支援する。

(2) 岐阜県パラスポーツ大会春大会の開催 (2,890 千円)

身体障がい、知的障がい、精神障がい者が参加する全国障害者スポーツ大会への出場選手選考を兼ねた「岐阜県パラスポーツ大会春大会」を開催する。

岐阜県パラスポーツ大会春大会

[期 間] 令和8年4月中旬～6月上旬

[会 場] 岐阜メモリアルセンター長良川競技場 他

[実施競技] 個人7競技、団体7競技

[主 催] 岐阜県、(一社)岐阜県障害者スポーツ協会

[参加規模] 約900人

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (4) スポーツ振興対策費
(明細書事業名) ○スポーツ振興費 地域スポーツ推進費

所 属	観光文化スポーツ部競技スポーツ課		
係 名	競技スポーツ係／競技パラスポーツ係／アスリート発掘・育成係	内線	2641／2643

全国や世界を目指すアスリートの競技力向上

1 事業費 228,423 (前年度 227,360)

【財源内訳】

【主な使途】

一般財源	228,423	交付金	138,350
		委託料	36,532
		補助金	21,310

2 背景・事業目的

国民スポーツ大会やオリンピック、パラリンピックなど、全国や世界を目指すトップアスリート等への支援をはじめ、次世代を担うジュニアアスリートの発掘・育成、さらにはアスリートを支える指導者の資質向上に取り組み、一層の競技力向上を図る。

3 事業概要

(1) トップアスリートやチーム・団体への支援 (175,429 千円)

国際大会での活躍が期待できる選手やチーム・団体を積極的に強化指定し、競技力向上に係る経費を支援するほか、「県スポーツ科学センター」において県強化指定選手に対し医科学サポートを提供する。

(2) 優秀選手の活用による次世代選手の育成・強化 (26,818 千円)

日本トップレベルで活躍する選手による競技団体への指導や小中学校への出前指導により、当該選手が持つ優れた技術や経験を地域に還元し、次世代を担う選手の育成・強化につなげる。

(3) ジュニアアスリートの発掘、育成 (16,604 千円)

運動能力に関して優れた素質を持つ小中学生を発掘し、個々の適性に応じた競技種目でトップアスリートを目指すことができるよう、複数の競技体験やトップアスリートに必要な知識や体づくりなどを学ぶ県独自のプログラムを実施する。

(4) アスリートを支える指導者の資質向上 (9,572 千円)

次世代を担う指導者の資質向上に向けた研修会を開催するほか、競技団体が行う優秀指導者の招へいや、日本スポーツ協会及び日本パラスポーツ協会公認指導者資格の取得に係る支援などにより、指導者の養成を図る。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (4) スポーツ振興対策費
(明細書事業名) ○スポーツ振興費	トップスポーツ推進費、障害者スポーツ推進費	
	○スポーツ施設費	スポーツ施設整備事業費